

参考資料3-1 日本の主な研究資金配分機関におけるエフォート管理の観点からの情報開示に関する対応状況

	JST	JSPS/科学研究費助成事業	AMED	競争的資金の適正な執行に関する指針(参考)
研究費の応募・受入等の状況の申告に関する対応	右記指針に基づき公募要領において関連内容を規定するとともに、複数の事業で以下のように記載。 (提案書様式抜粋)	右記指針に基づき公募要領において関連内容を規定するとともに、以下のように記載(令和3年度公募から「国外のものを含む」と明確化)。 (提案書様式抜粋)	右記指針に基づき公募要領において関連内容を規定するとともに、以下のように記載(「競争的資金における使用ルール等の統一について」により定められている別紙様式4に準拠)。 (提案書様式抜粋)	「競争的資金の適正な執行に関する指針」(平成29年6月22日改正競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ) 2. 不合理な重複・過度の集中の排除 (2)「不合理な重複」及び「過度の集中」の排除の方法 関係府省は、競争的資金の不合理な重複及び過度の集中を排除するため、以下の措置を講じるものとする。なお、独立行政法人等が有する競争的資金については、同様の措置を講ずるよう主務省から当該法人に対して要請するものとする。
★「競争的資金の適正な執行に関する指針」の集中の排除の記載に基づき、エフォート管理の観点から申告を求めていることと、さらに踏み込んで求めていることを記載。	他制度での助成等の有無 研究代表者および主たる共同研究者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度(CREST・さがけ・ACT-X、AMED-CREST、PRIMEを含む)やその他の研究助成等(民間財団・海外機関を含む)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。募集要項「8.1 不合理な重複・過度の集中に対する措置」、「第9章」もご参照ください。 ※記載内容例は、戦略的創造研究推進事業(CREST、さがけ、ACT-X)。	3. 応募情報入力(研究費の応募・受入等の状況) 本欄は、「研究資金の不合理な重複や過度の集中にならず、研究課題が十分に遂行し得るかどうか」を判断する際に参照しますので、正確に入力すること。 本研究の研究代表者及び研究分担者ごとに、応募時点における「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」、「(3)その他の活動」のそれぞれについて、入力及び確認をすること。 (略) ・「(1)応募中の研究費」、「(2)受入予定の研究費」欄には、科研費のみならず他の競争的資金制度(国外のものを含む)等についても入力すること。 ※Q&Aで、「国外のものも含む」について、「本欄に記入いただく研究費は、応募時点において、研究者が応募中及び受入予定の研究費を幅広く記入いただくこととなりますので、競争的資金、民間財団からの助成金、企業からの受託研究費や共同研究費など、外国から受け入れるすべての研究資金について記入するようにしてください」と説明。	4 研究費の応募・受入等の状況・エフォート ■本研究開発課題の研究開発代表者の応募時点における、(1)応募中の研究費、(2)採択されている研究費(実施中の研究費・実施予定の研究費)、(3)その他の活動について記載してください。 なお、AMED-CREST、PRIME事業では、該当箇所について、以下のよう記載。 (提案書様式抜粋) 研究開発代表者および研究開発分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等(民間財団・日本国外機関を含む)について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記載してください。公募要領「II. 3. 事業内における重複応募の制限」も参照してください。	① 府省共通研究開発管理システム(以下「共通システム」という。)を活用し、不合理な重複及び過度の集中の排除を行うために必要な範囲内で、応募内容の一部に関する情報を競争的資金の担当課(独立行政法人等である配分機関を含む。以下同じ。)間で共有すること及び不合理な重複及び過度の集中があった場合には採択しないことがある旨、公募要領上明記する。 ② 応募時に、他府省を含む他の競争的資金等の応募・受入状況(制度名、研究課題、実施期間、予算額、エフォート等)の共通事項を応募書類に記載させる。なお、応募書類に事実と異なる記載をした場合は、研究課題の不採択、採択取消し又は減額配分とすることがある旨、公募要領上明記する。 ③ 共通システムを活用し、課題採択前に、必要な範囲で、採択予定課題に関する情報(制度名、研究者名、所属機関、研究課題、研究概要、予算額等)を競争的資金の担当課間で共有化し、不合理な重複又は過度の集中の有無を確認する。なお、情報の共有化に当たっては、情報を有する者を限定する等、情報共有の範囲を最小限とする。
応募内容の情報共有に関する対応	右記指針に基づき公募要領において関連内容を規定。	右記指針に基づき公募要領において関連内容を規定。	右記指針に基づき公募要領において関連内容を規定。	「競争的資金における使用ルール等の統一について」(平成29年4月20日改正 競争的研究費に関する関係府省連絡会申し合わせ) 7 応募申請様式の統一 競争的資金にかかる応募申請について、様式の構成の統一化を実施することとする。 (1)研究代表者情報等の基本的な情報については、原則として別紙様式4を使用することとし、具体的な記載方法は各制度所管府省が定めること。なお、採否の判定にあたり独自に必要なとする項目については、各制度所管府省が別途様式を定めること。(略)
研究者情報の申告に関する対応	公募要領において、研究者情報のResearchmapへの登録を求めているほか、研究代表者や研究分担者に関する所属機関・部署・役職名の記載を求めている。	公募要領において、研究者情報のResearchmapへの登録を求めているほか、研究代表者や研究分担者に関する所属機関・部署・役職名の記載を求めている。	公募要領において、研究者情報のResearchmapへの登録を求めているほか、研究開発代表者や研究開発分担者に関する所属機関・部署・役職名の記載を求めている。	※「研究組織(研究代表者及び研究分担者)」や「研究費の応募・受入等の状況・エフォート」について様式を提示(別添)。

参考資料3-2 日本の主な研究資金配分機関における安全保障貿易管理に関する対応状況

	JST	JSPS/科学研究費助成事業	NEDO	AMED
安全保障貿易管理に関する対応(海外への技術漏洩への対応) ★事業により記載が異なる(特別に対応している)と思われる点を抜粋して記載。	公募要領に以下のように記載。 研究機関が当該委託研究を含む各種研究活動を行うにあたっては、軍事的な用途に転用されるおそれのある研究成果等が、大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、懸念活動を行うおそれのある者に渡らないよう、研究機関による組織的な対応が求められます。 (略) 外為法をはじめ、国の法令・指針・通達等を遵守してください。関係法令・指針等に違反し、研究を実施した場合には、法令上の処分・罰則に加えて、研究費の配分の停止や、研究費の配分決定を取り消すことがあります。	公募要領に以下のように記載。 研究機関が科学研究費助成事業による研究課題を含む各種研究活動を行うに当たっては、軍事的に転用されるおそれのある研究成果等が、大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団など、懸念活動を行うおそれのある者に渡らないよう、研究機関による組織的な対応が求められます。 ※公募要領上の虚偽に関する記載。 応募書類に記載した内容が虚偽であった場合や、研究計画の実施に当たり、関係法令・指針等に違反した場合には、科研費の交付をしないことや、科研費の交付を取り消すことがあります。	公募時に提示する公募要領の留意事項にて、以下の内容を提示。 本委託事業を通じて取得した技術等を輸出(提供)しようとする場合についても、規制対象となる場合がありますのでご注意ください。経済産業省から指定のあった事業については委託契約締結時において、本委託事業により外為法の輸出規制に当たる貨物・技術の輸出が予定されているか否かの確認、及び、輸出の意思がある場合は、管理体制の有無について確認を行います。なお、同確認状況については、経済産業省の求めに応じて、経済産業省に報告場合があります。また、本委託事業を通じて取得した技術等について外為法に係る規制違反が判明した場合には、契約の全部又は一部を解除する場合があります。	公募要領に以下のように記載。 研究機関が当該委託研究開発を含む各種研究活動を行うに当たっては、軍事的に転用されるおそれのある研究成果等が、大量破壊兵器の開発者やテロリスト集団等、懸念活動を行うおそれのある者に渡らないよう、研究機関による組織的な対応が求められます。 (中略) 外為法をはじめ、国が定める法令・指針・通達等を遵守してください。関係法令・指針等に違反し、研究開発を実施した場合には、法令上の処分・罰則に加えて、研究開発費の配分の停止や、研究開発費の配分決定を取り消すことがあります。

参考資料4 米国の研究資金配分機関における対応状況

	米国国立科学財団 (NSF)	米国エネルギー省 (DOE)	米国国立衛生研究所 (NIH)	米国国防高等研究計画局 (DARPA)
研究費の応募・受入等の状況の申告に関する対応	情報開示の対象者：外部資金を扱う研究責任者クラス[主任研究員 (PI) および上級研究員 (senior personnel/person)]。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 報酬の有無、非常勤や名誉職を問わず、過去の職歴も含めた情報を求めている。DOE や NSF の申請フォーマットは、「Professional Preparation」「Appointments」「Products」「Synergistic Activities」の4つのセクションから成り、「Appointments」では、個人の現在の職位から過去にさかのぼり、大学や研究機関等での職位をすべてリスト化したもの(報酬の有無や、非常勤、客員、名誉職を含む勤務形態を問わない)の記入が求められている 1。 ・受入中および応募中の助成の情報 DOE や NSF の申請フォーマットでは、「主任研究員 (PI) と主たる申請者にあたる上級研究員 (senior personnel/person) や助成の再配分を受ける主要な研究者すべてを対象として、スポンサー付きのすべての活動、金品の受給、職位のリストを提出するように求めている。それらは、有給か無給か、利用条件付きの受給か利用条件なしの受給か、フルタイム／パートタイム／ボランティアのいずれか、常勤教員／客員／非常勤／名誉職のいずれか、現金か現物か、外国か国内か、政府部門か民間部門か、個人の研究を直接支援するものか、学生、研究スタッフ、スペース、設備、あるいはその他の研究費用を助成することにより個人を間接的に支援するものかに関わらない」2との記載がある。	情報開示の対象者：外部資金を扱う研究責任者クラス[主任研究員 (PI) および上級研究員 (senior personnel)]。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 報酬の有無、非常勤や名誉職を問わず、過去の職歴も含めた情報を求めている。「外国の事業体または政府との提携を含む、申請に関連するシニア/キーパーソンが保有する国内外のすべての役職および科学分野のアポイントメントを表示する。これには、報酬を受け取るかどうか、およびフルタイム、パートタイム、または任意(補助、訪問、名誉を含む)であるかどうかにかかわらず、タイトル付きの学術的、専門的、または組織的アポイントメントが含まれる」3との記載がある。 ・受入中および応募中の助成の情報 「進行中のプロジェクトに対する現在のすべての助成に関する情報を提供する必要がある」4との記載がある。	情報開示の対象者：外部資金を扱う研究責任者クラス[主任研究員 (PI) および上級研究員 (senior personnel/person)]。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 経歴情報の記載に関する細かい指示はなかった。 ・受入中および応募中の助成の情報 受入中および応募した助成のすべてについて、「各研究プロジェクトのタイトルと目的」「年間で各研究プロジェクトに充てられる(エフォートの)割合」「各研究プロジェクトについて、受入中の助成の合計額と応募中の提案が採択された場合に受け取る助成の合計額」「各研究プロジェクトを支援する機関の名前と住所」「各研究プロジェクトの実施期間」を求めている 5。	
現物支給の情報開示	助成金申請フォームにおいて右の DOE と同じ記載がある。	助成金申請フォームの受入中および応募中の助成の情報において、次のように現物支給 (in-kind) についての情報開示を求めている。「有給か無給か、利用条件付きの受給か利用条件なしの受給か、フルタイム／パートタイム／ボランティアのいずれか、常勤教員／客員／非常勤／名誉職のいずれか、現金か現物か、外国か国内か、政府部門か民間部門か、個人の研究を直接支援するものか、学生、研究スタッフ、スペース、設備、あるいはその他の研究費用を助成することにより個人を間接的に支援するものかに関わらない」6との記載がある。	助成金申請フォームの受入中および応募中の助成の情報において、情報開示を求めている。「助成が現物のみである場合も同様である(例：オフィス/実験室スペース、設備、備品、人員)。外国の金銭的支給、研究または実験室の人員、実験室のスペース、科学資料、外国の人材プログラムまたは同様のプログラム、あるいは他の外国や国内の支援を含むが、これらに限定されないすべての研究リソースを報告する」7との記載がある。	現物支給の情報を求める記載は特にない。
情報開示の理由付け	受入中および応募中の助成の情報について、「個人のキャパシティを評価し、提案プロジェクトとの潜在的なものも含めた重複を確認するために使用する」8との記載がある。	・経歴情報について、「主任研究員 (PI) の科学コミュニティにおけるリーダーシップのポテンシャルを、査読者(レビュアー)が評価することができるような情報を提供する」9との記載がある。 ・受入中および応募中の助成の情報について、「潜在的重複、オーバーコミットメント、潜在的な利益・責務相反、そしてすべての助成元の特定を可能とするため」10との記載がある。	・経歴情報について、「申請書に含まれる研究者各個人が、提案しているプロジェクトを実行できるだけのスキル、知識、リソースを備えていることを確認するため査読者(レビュアー)が利用する」11との記載がある。 ・受入中および応募中の助成の情報について、「エフォートとコミットメント、重複、予算の必要性の確認」12との記載がある。	エフォート管理に加え、(外国の)不当な影響を抑制する目的で情報開示を求めるという記載がある 13。

応募内容の情報共有に関する対応	・「採択された申請内容は、個人情報、専有情報、法律に基づき開示が免除されている情報等を除き、情報公開の法律に準拠し、請求に応じて一般に公開される」¹⁴との記載がある。 ・情報の取り扱いについて、プライバシーの保護の観点からの説明も見られる。しかし「他の連邦機関、裁判所、裁判の当事者、連邦行政手続きに対して開示されることがある」などの記載があり¹⁵、他の機関との共有を妨げるものではない。 ・申請書の提出は電子申請であり、Fastlane、Research.gov、Grants.gov という 3 つのシステムのいずれかで提出する¹⁶。Grants.gov でも申請は可能だが、利用は少数との記載もあり¹⁷、Fastlane もしくは Research.gov が主に用いられている¹⁸。	・「申請者は、申請書を提出することにより、連邦政府以外の査読者／管理者の使用に同意する」¹⁹との記載がある。 ・申請書の提出は、Grants.gov から行う。	・「専有情報、個人情報とされる情報を除き、助成金に関連して NIH に提出されたほとんどの情報は公開情報とみなされ、採択後は NIH の外部に公開される場合がある」²⁰との記載がある。その理由について「情報公開を求める法令や方針は、政府の透明性や計画と支出に対する説明責任を根拠としている」²¹としている。 ・申請書の提出は電子申請であり、ASSIST というシステムから行う。ASSIST で作成した申請書データは、Grants.gov を経由して提出される。	評価の目的でのみ共有され、評価者は秘密保持契約を遵守する²²。
研究者情報の申告に関する対応	経歴情報(Biosketch)は、SciENcv(研究者プロフィールシステム)から出力することが可能。			特記事項なし。
安全保障貿易管理に関する対応(外国への技術漏洩への対処)	「組織代表者または個人提案者は、2014 年 9 月に発表された『Dual Use Research of Concern(DURC)』に準拠していることを証明する必要がある」²³との記載がある。	「申請者は、輸出管理および潜在的なデュアルユースの技術の移転を制限する法令、規則を遵守するための道徳的および法的義務を認識しなければならない」²⁴との記載がある。	「2014 年 9 月に発表された『Dual Use Research of Concern(DURC)』は 2015 年 1 月 25 日以降に提出された申請書に適用される」²⁵との記載がある。	「Disclosure of Information」、「Compliance with Safeguarding Covered Defense Information Controls」、「Safeguarding Covered Defense Information and Cyber Incident Reporting」の要件への適用が必要と記されている²⁶。
虚偽の報告等があった場合のペナルティに関する記載	応募要領ではなく機関の方針として、虚偽の報告への対応の記載がある。具体的には、虚偽の報告に気づいた者は、速やかに機関に知らせることなどを求める記載と、虚偽の報告がどのような法律の違反となるかの説明がある²⁷。法律として取り上げられているのは、刑事訴追を規定している虚偽請求(18 U.S.C. § 287 False Claims)や虚偽の表明(18 U.S.C. § 1001 False Statements)などである。	応募要領や機関のサイトから助成金の申請情報において虚偽があった場合の対処についての情報は特にない。	応募要領ではなく機関の方針として、虚偽の報告への対応の記載がある。具体的には、虚偽の報告に気づいた者は、速やかに機関に知らせることなどを求める記載と、虚偽の報告がどのような法律の違反となるかの説明がある²⁸。	応募要領から助成金の申請情報において虚偽があった場合の対処についての情報は特にない。
その他特記事項	・採択後の開示に関する記載もある。申請機関が申請内容に誤りを発見した場合の対応について、助成金の一般条件(Grant General Conditions)で「助成金採択組織において、提案提出時に開示していない主任研究員(PI, co-PI)の受入中の助成と現物支給の情報を把握した場合、把握した時点から 30 日以内に正しい情報を届け出必要がある」²⁹との要件が 2020 年 10 月に新たに追加されている。 ・NSF 職員は外国タレントプログラム(foreign government talent recruitment programs)への参加が禁止されている。	「警告:これらの指示は大幅に改訂され、外国政府が後援する人材採用プログラムへの参加など、さまざまな潜在的な利益相反またはコミットメントの開示が義務付けられている」³⁰との記載がある。また、「外国政府が後援するプログラム、団体、または組織に対する契約上またはその他の義務の詳細は、申請機関または DOE のいずれかに要求に応じて提供する必要がある」³¹との記載がある。	3 つの懸念「1) NIH が資金提供する機関の一部の研究者が、NIH 資金の適切な使用に関する決定を歪める恐れのある、外国政府を含む他の組織からのリソースの実質的な貢献を開示しないこと」、「2) 助成金申請における、または NIH が支援する生物医学研究によって生み出された知的財産の、他の国を含む他の団体への転用」、「3) 査読者による機密情報の共有(場合によっては外国の事業体との共有を含む)、または資金調達の決定に影響を与えようとする」を挙げ、完全な透明性の要求を強調している³²。	・DARPA は、提案された取組による研究によって、軍事システムまたは防衛に特化した重要な製造技術に関する性能特性が開示される可能性が高いと判断した場合には、必要に応じて出版等の制限を適用するとしている³³。 ・「The National Defense Authorization Act (NDAA) for FY 2019, Section 1286」について記載がある。国防長官は、米国の技術を利用しようとする不当な外国の影響を抑制しなくてはならず、上記申請者の情報を取得しているとしている³⁴。

¹ NSF, 2020, “Proposal & Award Policies & Procedures Guide.” Accessed November 27, 2020. https://www.nsf.gov/pubs/policydocs/pappg20_1/pappg_2.jsp#IC2fic.

² DOE, 2020. “COLLABORATIVE RESEARCH IN MAGNETIC FUSION ENERGY SCIENCES ON LONG-PULSE INTERNATIONAL STELLARATOR FACILITIES.” Accessed January 7, 2021. <https://science.osti.gov/-/media/grants/pdf/foas/2021/SC.FOA.0002429.pdf>.

³ Office of the Director, NIH, 2019. “Reminders of NIH Policies on Other Support and on Policies related to Financial Conflicts of Interest and Foreign Components.” Accessed November 27, 2020. <https://grants.nih.gov/grants/guide/notice-files/NOT-OD-19-114.html>.

-
- 4 同上。
- 5 DARPA, 2020. “Broad Agency Announcement Defence Sciences Office Office-wide.” Accessed January 7, 2021. https://beta.sam.gov/api/prod/ops/v3/opportunities/resources/files/1ea1b7612f98463b8f0c71c8bcf22e3d/download?api_key=null&token=.
- 6 DOE, 2020. “COLLABORATIVE RESEARCH IN MAGNETIC FUSION ENERGY SCIENCES ON LONG-PULSE INTERNATIONAL STELLARATOR FACILITIES.” Accessed January 7, 2021. https://science.osti.gov/-/media/grants/pdf/foas/2021/SC_FOA_0002429.pdf.
- 7 Office of the Director, NIH, 2019. “Reminders of NIH Policies on Other Support and on Policies related to Financial Conflicts of Interest and Foreign Components.” Accessed November 27, 2020. <https://grants.nih.gov/grants/guide/notice-files/NOT-OD-19-114.html>.
- 8 NSF, “Frequently Asked Questions on Current and Pending Support PAPPG (NSF 20-1).” Accessed January 7, 2021. https://www.nsf.gov/bfa/dias/policy/papp/pappg20_1/faqs_cps20_1.pdf.
- 9 DOE, 2020. “MATERIALS AND CHEMICAL SCIENCES RESEARCH FOR QUANTUM INFORMATION SCIENCE.” Accessed January 7, 2021. https://science.osti.gov/-/media/grants/pdf/foas/2021/SC_FOA_0002449.pdf.
- 10 同上。
- 11 NIH, 2020. “Commitment Transparency.” Accessed January 7, 2021. <https://grants.nih.gov/sites/default/files/commitment-transparency-oct2020.pptx>.
- 12 NIH, 2019. “NIH GRANTS POLICY SYATEMENT 2.5.1 Just-in-Time Procedures.” Accessed January 7, 2021. https://grants.nih.gov/grants/policy/nihgps/HTML5/section_2/2.5.1_just-in-time_procedures.htm.
- 13 DARPA, 2020. “Broad Agency Announcement Defence Sciences Office Office-wide.” Accessed January 7, 2021. https://beta.sam.gov/api/prod/ops/v3/opportunities/resources/files/1ea1b7612f98463b8f0c71c8bcf22e3d/download?api_key=null&token=.
- 14 NSF, 2020. “Proposal & Award Policies & Procedures Guide.” Accessed January 7, 2021. https://www.nsf.gov/pubs/policydocs/pappg20_1/pappg_3.jsp.
- 15 NSF, 2004. “Privacy Act and Public Burden Statements.” Accessed January 7, 2021. https://www.nsf.gov/pubs/gpg/nsf04_23/privacy.jsp.
- 16 NSF, “Preparing Proposals.” Accessed January 7, 2021. <https://www.nsf.gov/funding/preparing/>.
- 17 NSF, 2007. “NSF Workshop for Sponsored Project Administrators NSF Workshop for Sponsored Project Administrators at Hispanic Serving Institutions.” Accessed January 7, 2021. https://www.nsf.gov/bfa/dias/policy/docs/hsi_electronic.pdf.
- 18 Fastlane は Research.gov に置き換えられていくことになっている。
- 19 DOE, 2020. “COLLABORATIVE RESEARCH IN MAGNETIC FUSION ENERGY SCIENCES ON LONG-PULSE INTERNATIONAL STELLARATOR FACILITIES.” Accessed January 7, 2021. https://science.osti.gov/-/media/grants/pdf/foas/2021/SC_FOA_0002429.pdf.
- 20 NIH, 2019. “NIH GRANTS POLICY SYATEMENT.” Accessed January 7, 2021. https://grants.nih.gov/grants/policy/nihgps/HTML5/section_2/2.3.11_availability_and_confidentiality_of_information.htm.
- 21 同上。
- 22 DARPA, 2020. “Broad Agency Announcement HR001120S0035 Amendment 2; B.1 1. Handling of Source Selection Information.” Accessed January 7, 2021. <https://govtribe.com/file/government-file/hr001120s0035-hr001120s0035-amendment-02-dot-pdf>.
- 23 NSF, 2018. “Proposal & Award Policies & Procedures Guide.” Accessed November 27, 2020. https://www.nsf.gov/pubs/policydocs/pappg18_1/pappg_2.jsp#IIA.
- 24 DOE, 2020. “COLLABORATIVE RESEARCH IN MAGNETIC FUSION ENERGY SCIENCES ON LONG-PULSE INTERNATIONAL STELLARATOR FACILITIES.” Accessed January 7, 2021. https://science.osti.gov/-/media/grants/pdf/foas/2021/SC_FOA_0002429.pdf. p.5.
- 25 NIH, 2019. “NIH Grants Policy Statement.” Accessed November 27, 2020. https://grants.nih.gov/grants/policy/nihgps/html5/section_4/4.1.24_public_health_security.htm#Agents,
- 26 DARPA, 2020, “Broad Agency Announcement Fast Event-based Neuromorphic Camera and Electronics (FENCE) Microsystems Technology Office HR001121S0001.” Accessed January 7, 2021. https://beta.sam.gov/api/prod/ops/v3/opportunities/resources/files/e72adae1f3a04b2089940efacc55fcf6/download?api_key=null&token=.
- 27 NSF, “Civil/Criminal Investigations.” Accessed January 7, 2021. https://www.nsf.gov/oig/_pdf/brochures/crim.pdf.
- 28 NIH, 2019. “NIH GRANTS POLICY SYATEMENT.” Accessed January 7, 2021. https://grants.nih.gov/grants/policy/nihgps/html5/section_2/2.3.10_fraud_waste_and_abuse_of_nih_grant_funds.htm.
- 29 NSF, 2020, “REVISION OF THE NATIONAL SCIENCE FOUNDATION (NSF) GRANT GENERAL CONDITIONS (GC-1)” Accessed January 7, 2021. https://www.nsf.gov/bfa/dias/policy/gc1/sigchg_oct20.pdf.
- 30 DOE, 2020, “Collaboration Research in Magnetic Fusion Energy Science on Long-Pulse International Stellarator Facilities.” Accessed November 27, 2020. https://science.osti.gov/-/media/grants/pdf/foas/2021/SC_FOA_0002429.pdf.
- 31 同上。
- 32 NIH, 2018, “Statement on Protecting the Integrity of U.S. Biomedical Research.” Accessed November 27, 2020. <https://www.nih.gov/about-nih/who-we-are/nih-director/statements/statement-protecting-integrity-us-biomedical-research>.
- 33 DARPA, 2020, “Broad Agency Announcement Fast Event-based Neuromorphic Camera and Electronics (FENCE) Microsystems Technology Office HR001121S0001.” Accessed January 7, 2021. https://beta.sam.gov/api/prod/ops/v3/opportunities/resources/files/e72adae1f3a04b2089940efacc55fcf6/download?api_key=null&token=.
- 34 同上。

参考資料5 米国の大学における対応状況

	マサチューセッツ工科大学(MIT)	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)	ハーバード大学
研究インテグリティ確保のための取組(研修、相談窓口等)	「研究担当副学長室(Office of the Vice President for Research)」が所管 1。CITI(Collaborative Institutional Training Initiative)の責任ある研究行為(RCR)研修を実施している。	「The UCLA Research & Creative Activities organization」が所管 2。「UCLA は、RCRトレーニングの NSF 要件を満たすために、すべての分野にわたるオンライン基礎コースを開発した」、「さまざまな分野に適用できるように教員委員会によって開発された UCLA の責任ある研究行為(RCR)研修基礎コースは、オンライン形式で提供される」との記載がある 3。	「研究担当副学長室(Office of the Vice Provost for Research)」が所管 4。責任ある研究行為(RCR)コースを提供している。「ハーバード大学では、研究者および研究スタッフに対し、NOT-OD-10-019 に記載されている NIH の要件を満たす責任ある研究行為(RCR)の対面式コースを提供している」、「このコースは NSF の正式な RCR 教育要件も満たしている」との記載がある 5。
採用前後の申告における対応(申告情報等)	情報開示の対象者:教員とスタッフすべてに外部専門活動の年次報告を実施させている 6。教員に対しては、潜在的な責務相反を含む外部専門活動について、事前の承認が必要としている 7。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 採用時には、氏名、連絡先、経歴の情報の記入を求めており、いわゆる「外国での名誉教授職」等の記入は明示的には求めている。 採用面接において「違法な差別の証拠とされる恐れのある質問はしない」8などと配慮を求める一方、必要な場合は「最終候補者に犯罪歴のチェックがなされる可能性がある」9としている。 ・経歴情報以外の情報 外部専門活動として自己申告で情報提出が求められるとともに、大学ごとに対象者を設定し、利益相反・責務相反ポリシーに基づいた情報提出が求められている。「外部の専門的活動の一環として、責務の潜在的な相反を示す教育および研究活動に従事する教員、または教育および学術的責任を制約する可能性のある、MIT で作成された仕事を共有するための公式または非公式の契約またはその他の取り決めに締結する教員は、そのようなコミットメントの前に、部門長または学部長に相談することが期待されている」10との記載がある。	情報開示の対象者:教員を対象に大学外の専門的活動(外部専門活動)の年次報告を求めている 11。主任研究員(PI)に利益相反に関し追加で情報を求めている 12。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 採用時には、氏名、連絡先、経歴の情報の記入を求めており、いわゆる「外国での名誉教授職」等の記入は明示的には求めている。 「面接プロセスでは、違法な差別の証拠とされる恐れのある質問はしないように指示がある(UC Nondiscrimination & Affirmative Action Policy)」、「重要な(または指定された)ポジションへの採用が推奨される最終候補者には身元調査を行う必要がある」との記載がある 13。 ・経歴情報以外の情報 外部専門活動として自己申告で情報提出が求められるとともに、大学ごとに対象者を設定し、利益相反・責務相反ポリシーに基づいた情報提出が求められている。 具体的に採用後は、「主任研究者および外部から支援された研究の設計、実施、または報告に責任を共有するその他の者は、米国および外国の経済的関心・利益(financial interest)を UCLA に開示する必要がある」、「責務相反を引き起こす可能性のある外部の専門的活動について事前の承認を求める必要があり、これには、他の場所での研究の実施、別の機関での雇用、および大学外での管理職または幹部職が含まれる」との記載がある 14。	情報開示の対象者:教員を対象に大学外の専門的活動(外部専門活動)の年次報告を求めており、「外部／専門家活動報告書:ハーバード大学の『学外活動に関する声明』では、「教員が特定の学外活動に従事するためには許可を求めなければならない」との記載がある 15。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 採用時には、氏名、連絡先、経歴の情報の記入を求めており、いわゆる「外国での名誉教授職」等の記入は明示的には求めている。 雇用方針および人事マニュアルには、「ハーバード大学は、適用される連邦法、州法、地方条例を遵守し、人種、肌の色、性別、性同一性、性的指向、宗教的信条、年齢、出身国、先祖代々、退役軍人の地位、職務に関係のない障害、遺伝情報、その他法的に禁止されている根拠に基づいて、従業員や応募者の雇用条件を差別することはない」16との記載がある。 ・経歴情報以外の情報 外部専門活動として自己申告で情報提出が求められるとともに、大学ごとに対象者を設定し、利益相反・責務相反ポリシーに基づいた情報提出が求められている。 具体的に採用後は、「すべての教員および教職についている者は、金銭的利益相反(FCOI)の年次開示要件に従わなければならない」、「その他、NSF や NIH の要件に該当するものは適時の情報更新が要求される」との記載がある 17。
申請内容の情報共有に関する対応	「スポンサー(研究資金配分機関を含む)の規則を遵守する理由で情報を共有、開示できる」18との記載がある。	「情報開示のフォームで提供された情報は、要求に応じて公表、もしくはスポンサー(研究資金配分機関を含む)へ提出される場合がある」19との記載がある。	「教職員の人事情報の開示は、外部からの問合せに対しては通常、役職と就職・離職日に限定される。法律や契約や助成金の監査規定で要求される場合、更なる情報が開示される」20との記載がある。
安全保障貿易管理に関する対応(外国への技術漏洩への対処)	輸出管理部門から、人材プログラムへの参加は連邦政府から研究資金を受け取る資格を失うことにつながる可能性があるとの注意喚起がなされている 21。	「UCLA は、個人、組織団体、または国との関係を結ぶ前に、取引制限相手先のスクリーニング(RPS)を実行する」、「すべての連邦リストの制限を同時にチェックする UC 全体のサードパーティツールとして Visual Compliance がある」との記載がある 22。	「ハーバードの輸出管理コンプライアンスプログラムに責任を持つ教職員や、外国人との業務が多い教職員には、米国の輸出管理法規や業務への適用性についての正式なトレーニングが行われる」23との記載が輸出管理ポリシーにてなされている。
その他特記事項	「輸出管理における新しい更新と文書」として「タレントプログラム(Talents Programs)」という文書が MIT 輸出管理責任者のジャネット C.ジョンストン氏の名前で出されている 24。	外国とのかかわりに関する重要な問題として、外国人タレントプログラムへの参加の記載がある。「プログラムへの参加の案内は、責務相反ポリシーにより、事前承認プロセスの一環として UCLA に開示する必要がある」25との記載がある。また、人事規程(Personnel policies)に基づき、教員は年次で人材プログラムのエフォートを報告しなければならないとされている 26。	・リスクの高い活動(high-risk activities)として、人材プログラムへの参加についての説明がある 27。 ・メディカルスクールのホームページにおいて、「人材プログラムへの参加は、外部活動報告ポータルを通じてハーバード大学医学部に開示されなければならない、Other Support(その他のサポート)ページ(NIH)または同様のものを通じて連邦スポンサーに開示されなければならない」28との記載がある。

-
- 1 MIT, Office of the Vice President of the Research, 2019, “Who Reports to the VPR?” Accessed November 27, 2020. <https://research.mit.edu/>.
 - 2 UCLA, “The UCLA Research & Creative Activities organization.” Accessed December 2, 2020. <https://www3.research.ucla.edu/about/org>.
 - 3 UCLA, “Responsible Conduct of Research, What is UCLA’s Implementation Plan for RCR Training Requirement?” Accessed November 27, 2020. <https://rpc.research.ucla.edu/responsible-conduct/>.
 - 4 Harvard University, “Office of the Vice Provost for Research.” Accessed November 27, 2020. <https://vpr.harvard.edu/>.
 - 5 Harvard University, FAS Research Administration Services, “Responsible Conduct of Research Course, Overview of the Responsible Conduct of Research (RCR) Course.” Accessed November 27, 2020. <https://research.fas.harvard.edu/responsible-conduct-research-course>.
 - 6 MIT, 2017. “Conflict of Interest policy for download.” Accessed November 27, 2020. <https://coi.mit.edu/sites/default/files/uploads/coi-policy-2017-02-23.pdf> p.6.
 - 7 MIT, “4.3 Full-Time Service.” Accessed January 7, 2021. <https://policies.mit.edu/policies-procedures/40-faculty-rights-and-responsibilities/43-full-time-service>.
 - 8 MIT, 2019. “2.5 Interviewing Policies and Procedures.” Accessed January 7, 2021. <https://policies.mit.edu/employment-policy-manual/20-hiring-policies/25-interviewing-policies-and-procedures>.
 - 9 MIT, 2019, “2.5.1 Guidelines for Interviewing.” Accessed November 27, 2020. <https://policies.mit.edu/employment-policy-manual/20-hiring-policies/25-interviewing-policies-and-procedures>.
 - 10 MIT, “4.3 Full-Time Service.” Accessed January 7, 2021. <https://policies.mit.edu/policies-procedures/40-faculty-rights-and-responsibilities/43-full-time-service>.
 - 11 UCLA, 2014, “ANNUAL REPORTING FORM FOR CATEGORY I & II OUTSIDE ACTIVITIES AND ADDITIONAL TEACHING ACTIVITIES.” Accessed January 7, 2021. <https://ucla.app.box.com/s/ee8abr4a24c4hldryxbyhzm0j5ppoxm8>.
 - 12 UCLA Research Policy and Compliance, “Foreign Engagement.” Accessed January 7, 2021. <https://rpc.research.ucla.edu/foreign-engagement/>.
 - 13 UCLA, “Postdoctoral Scholar (JPF05801).” Accessed November 27, 2020. <https://recruit.apo.ucla.edu/JPF05801>.
 - 14 UCLA Research Policy and Compliance, “Foreign Engagement.” Accessed January 7, 2021. <https://rpc.research.ucla.edu/foreign-engagement/>.
 - 15 Harvard University, Office of the Vice Provost for Research, 2019, “Guidance for Researchers in Addressing Faculty Disclosure & Intellectual Property Protection, 4. Transparency & Disclose of Information, a. Outside/Professional Activity Report.” Accessed November 27, 2020. <https://vpr.harvard.edu/disclosure-requirements>.
 - 16 Harvard University, “University Employment Policy and the Personnel Manual.” Accessed November 27, 2020. <https://hr.harvard.edu/staff-personnel-manual/introduction/university-employment-policy>.
 - 17 Harvard University, Office of the Vice Provost for Research, 2019, “Guidance for Researchers in Addressing Faculty Disclosure & Intellectual Property Protection, 4. Transparency & Disclose of Information, b. Financial Conflicts of Interest.” Accessed November 27, 2020. <https://vpr.harvard.edu/disclosure-requirements>.
 - 18 MIT Financial Conflicts of Interest in Research, “Disclosure to Third Parties.” Accessed January 7, 2021. <https://coi.mit.edu/policy/disclosure-third-parties>.
 - 19 UCLA, “UCLA Procedure 925.3 : Disclosing Financial Interests Related to Federally Sponsored Research Projects (except Public Health Service).” Accessed January 7, 2021. <http://www.adminpolicies.ucla.edu/APP/Number/925.3>.
 - 20 Harvard University, 2013, “Personnel Files and Reference Requests, b) External Inquiries.” Accessed January 7, 2021. <https://hr.harvard.edu/staff-personnel-manual/requirements-conditions-employment/personnel-files-reference-requests>.
 - 21 MIT Export Control, 2019. “‘Talents’ Programs.” Accessed January 7, 2021. <https://research.mit.edu/sites/default/files/uploads/mit-export-control-guidance-foreign-talents-2019-12-19.pdf>.
 - 22 UCLA, “Restricted Party Screening with Visual Compliance.” Accessed November 27, 2020. <https://rpc.research.ucla.edu/restricted-party-screening/>.
 - 23 Harvard University, 2007, “Harvard Export Control Compliance Policy Statement.” Accessed November 27, 2020. https://hwpi.harvard.edu/files/provost/files/export_control_compliance_policy_statement_6-19-07.pdf. p.3.
 - 24 MIT, J. C. Johnston, 2019, “MIT Export Control.” Accessed November 27, 2020. <https://research.mit.edu/sites/default/files/uploads/mit-export-control-guidance-foreign-talents-2019-12-19.pdf>.
 - 25 UCLA Research Policy and Compliance, “Foreign Engagement.” Accessed January 7, 2021. <https://rpc.research.ucla.edu/foreign-engagement/>.
 - 26 同上。
 - 27 Harvard University, Harvard Medical School, “Talent Programs.” Accessed January 7, 2021. <https://ari.hms.harvard.edu/research-influence/high-risk-activities/talent-programs>.
 - 28 同上。

参考資料6 欧州・豪州の研究資金配分機関における対応状況

	ドイツ研究振興協会 (DFG)	英国研究・イノベーション機構 (UKRI)	フランス国立研究機構 (ANR)	EU／Horizon 2020	オーストラリア研究会議 (ARC)
研究費の応募・受入等の状況の申告に関する対応	情報開示の対象者：明確な記載はない。提案書は、A～Cの3部分で構成される。「A：提案データと義務-申請者の情報・学位」1、「B-プロジェクトの説明-プロジェクトメンバーの所属」2、「C-付録(各申請者について、リスト付きの学術履歴書を含める)」3 情報開示の要求範囲 ・申請者の情報 - 学位・役職、氏名、国籍、生年月日、電子メールアドレス、電話、提案されたプロジェクトを実施する機関の住所を記載させる欄がある。 ・研究者の経歴情報 - 学術履歴書では、過去の履歴や名誉教授職等の金銭的な報酬やエフォートがないと想定されるものについての記載の明確な指示はない。 ・受入中および応募中の助成の情報 - 記載欄は特に設けられていない。雇用状況(契約期間、有期契約の場合はその資金提供団体)を記載させる欄のみ存在する。	情報開示の対象者：外部資金を扱う研究責任者クラス[主任研究員 (PI) および共同研究員 (Co-Investigator)]。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 - 学術履歴書 (CV) において、現在の役職の説明とその資金源に加えて、以前の役職のリストと説明を求めている 4。利益相反の観点から、利益を得る可能性のある組織への無報酬の関与(顧問の役職、役員、その他の権限ある役職含む)の情報開示を求めている 5。 ・受入中および応募中の助成の情報 - 重複確認に加え、利益相反の観点から情報を求めている。例えば、助成金に関連して、申請書に記載されていないものも含めた研究の結果から利益を得る可能性のある営利団体からの研究支援(金銭的支給と現物支給)の記載を求めている 6。	情報開示の対象者：責任者である研究コーディネーターや研究リーダー。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 - 学術履歴書では、過去の履歴や名誉教授職等、金銭的な報酬やエフォートがないと想定されるものを記載させるような明確な指示はない。 ・受入中および応募中の助成の情報 - 開示を求める記載はない。	情報開示の対象者：主任研究員 (PI)。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 - 学術履歴書では、過去の履歴も含めできる限りの情報を書くよう指示がある。しかし、名誉教授職等の金銭的な報酬やエフォートがないと想定されるものを記載させるような明確な指示はない。 ・受入中および応募中の助成の情報 - 研究資金 (grant) のみ記載を求めている。記載を求める根拠への言及は特はない。	情報開示の対象者：研究責任者クラス (Chief Investigator, Partner Investigator)。 情報開示の要求範囲 ・研究者の経歴情報 - 過去 10 年間の職歴や役職の記載を求めている。名誉教授職等の金銭的な報酬やエフォートがないと想定されるものについての記載の明確な指示はない。他方、外国の人材登用プログラムへの関与について、現在および過去のものについて記載を求めている。また、現在の外国の政治団体、国営企業、軍事組織、政策団体との関与についても記載を求めている 7。 ・受入中および応募中の助成の情報 - 助成金 (funding) のみ記載を求めている。エフォート管理を理由としている 8。ただし、外国からの支給に限定し、金銭的な支給のみならず現物も含めて、現時点で受け入れているものを記載させる欄がある 9。
現物支給の情報開示	特記事項なし。	・上記のとおり、次の情報を求めている。「助成金に関連して、申請書に記載されていないものも含めた研究の結果から利益を得る可能性のある営利団体からの研究支援(金銭的支援と現物支援)の記載」10 ・また、プロジェクトパートナーについての記入において現物の情報を求めている。具体的には「すべてのパートナーからの貢献を、金銭もしくは現物によらず(現物の場合は金銭に換算した価値を含めて)詳しく説明せよ。現物の貢献は、スタッフの時間提供、機器の利用許可、場所や施設の提供、データ、ソフトウェア、材料の提供などを含む」11との記載がある。	特記事項なし。	上記のとおり、EU は研究資金 (grant) のみの記載となっている。関連する記載は特にない。	上記のとおり、利益関係の開示について外国からの研究活動に対する金銭的(現金または現物)支援の情報を求めている。
情報開示の理由付け	特記事項なし。	エフォート管理、重複確認、プロジェクト全体のスキルや専門性の確認、プロジェクトで必要なコストの確認、利益相反の確認など多くの観点で情報を求めている 12。	特記事項なし。	特記事項なし。	エフォート管理、外国の影響を理由に、金銭的、非金銭的な関係性を開示させている 13。

応募内容の 情報共有に関する 対応	・「レビューおよび意思決定プロセスの一部として、レビューアおよび DFG 法定機関(DFG-statutory bodies)に送付される」との記載がある 14。 ・助成金への申請は、elan というシステムを通じて行う 15。elan は、申請者とレビューアと委員会メンバーが利用するとの記載がある 16。	・「申請情報の詳細が秘密として保護されることが重要と認識している」とし、「秘密として扱うべき申請書の詳細情報は、運営上の目的で必要な場合やレビュープロセス内での開示を除き、原則 UKRI から開示されることはない」としている。なお、「申請機関、申請者、連携機関、プロジェクトの表題、プロジェクトの要約情報などを、採択後に公開する」としてはいる 17。 ・助成金への申請は、Je-S というシステムを通じて行う 18。Je-S における他機関との情報共有に関する記載は特になし。	・「申請されたプロジェクトの評価や管理のために個人情報収集、処理する。上記の目的で、ANR の関係部署、専門家、評価委員会メンバー、当局、ANR の下請業者、連携機関、連携する研究資金提供機関等に開示される場合がある」との記載がある 19。 ・助成金への電子申請システムが存在する。システムが収集する情報の取り扱いの説明でも、上記と同様の記載がある 20。	・「受け取った関連情報、データ、文書を秘密に扱う」、「評価/倫理の専門家も守秘義務に拘束される」との記載がある 21。 ・助成金への申請は、Funding & Tenders Portal という電子申請システムを通じて行う 22。Funding & Tenders Portal における他機関との情報共有に関する記載は特になし。	・ARC の利益相反及び機密保持方針 (Conflict of Interest and Confidentiality Policy) に「申告された利益 (interests) について、助成金管理や法令遵守の目的で、他の連邦機関に開示する場合がある」との記載がある 23。 ・助成金への申請は、Research Management System (RMS) というシステムを通じて行う 24。RMS における他機関との情報共有に関する記載は特になし。
研究者情報の 申告に関する 対応	特記事項なし。	特記事項なし。	研究者プロフィールサービスの ORCID、Research ID の記載欄が設けられている。	研究者プロフィールサービスの ORCID、Research ID の記載欄が設けられている。	特記事項なし。
安全 保障 貿易管理に 関する 対応 (外国への 技術漏洩 への対応)	「本研究がデュアルユース研究となったり、外国貿易規制へ抵触したりする可能性についての説明」の記載を求めた欄がある 25。	懸念されるデュアルユース研究 (dual use research of concern) と研究の誤用 (research misuse) に関する見解が示されている 26。	特記事項なし。	「デュアルユース等に関する記載」27 や「欧州域外との輸出入に関する記載」28 をさせる欄がある。	輸出管理関係の法律も含め、「本契約の履行に適用されるすべての法律を遵守することに同意するものとする」29 との記載がある。
虚偽の報告等 があった場合 のペナルティに 関する記載	特記事項なし。	特記事項なし。	特記事項なし。	特記事項なし。	ARC の助成金申請の説明で「不完全もしくは誤解を招く情報」という項目があり、「虚偽または誤解を招く情報を連邦に提供することは重大な犯罪である」、「申請に不完全、不正確、虚偽または誤解を招く情報が含まれると判断した場合、ARC は申請への資金提供を承認しない場合がある」としている 30。
その他特記 事項	特記事項なし。	特記事項なし。	特記事項なし。	特記事項なし。	ARC の利益相反 (COI) ポリシーが改定されている 31。

1 DFG, 2020, “DFG Form 54.011, Proposal Data and Obligations – Project Proposals.” Accessed November 27, 2020. https://www.dfg.de/formulare/54_011/54_011_en.pdf.

2 DFG, 2020, “DFG Form 54.012, Project Description – Project Proposals.” Accessed November 27, 2020. https://www.dfg.de/formulare/54_012/54_012_en.pdf.

3 同上。

4 UKRI Medical Research Council, 2020. “Guidance for Applicants 2020.” Accessed January 7, 2021. <https://mrc.ukri.org/documents/pdf/guidance-for-applicants/> p.14.

5 同 p.5.

6 同上。

7 ARC, “Discovery Projects Application for Funding Commencing in 2022.” Accessed January 7, 2021. https://www.deakin.edu.au/_data/assets/pdf_file/0003/1852122/DP22-Sample-Application-Form.pdf. p.9.

8 同 p.10.

9 同 p.9.

10 UKRI Medical Research Council, 2020. “Guidance for Applicants 2020.” Accessed January 7, 2021. <https://mrc.ukri.org/documents/pdf/guidance-for-applicants/> p.5.

11 同 p.4.

12 UKRI Medical Research Council, 2020. “Guidance for Applicants 2020.” Accessed January 7, 2021. <https://mrc.ukri.org/documents/pdf/guidance-for-applicants/>.

13 ARC, “AUSTRALIAN RESEARCH COUNCIL Discovery Projects Application for Funding Commencing in 2022.” Accessed January 7, 2021. https://www.deakin.edu.au/_data/assets/pdf_file/0003/1852122/DP22-Sample-

Application-Form.pdf.

14 DFG, 2020, "DFG Form 54.011, Proposal Data and Obligations – Project Proposals." Accessed January 7, 2021. https://www.dfg.de/formulare/54_011/54_011_en.pdf.

15 DFG, "The elan Portal." Accessed January 7, 2021. https://www.dfg.de/en/research_funding/principles_dfg_funding/elan/index.html.

16 同上。

17 UKRI Medical Research Council, "UKRI Funding Service terms of use." Accessed January 7, 2021. <https://www.ukri.org/about-us/terms-of-use/ukri-funding-service-terms-of-use/>.

18 "The Joint Electronic Submissions (Je-S) ." Accessed January 7, 2021. <https://je-s.rcuk.ac.uk/JeS2WebLoginSite/Login.aspx>.

19 ANR, 2021. "Generic Call for Proposals (version 1.2) ." Accessed January 7, 2021. <https://anr.fr/fileadmin/aap/2021/aapg-2021-v1.2-en.pdf>. p.49.

20 ANR, "Mentions Légaleshttps." Accessed January 7, 2021. aap.agencerecherche.fr/_layouts/15/SIM/Pages/MentionsLegales.aspx.

21 European Union, "Submit a proposal." Accessed January 7, 2021. https://ec.europa.eu/research/participants/docs/h2020-funding-guide/grants/applying-for-funding/submit-proposals_en.htm.

22 European Commission, "How to submit a proposal_WebForm." Accessed January 7, 2021. https://webgate.ec.europa.eu/funding/display/ECResearchGMS/Introduction_WebForm.

European Commission, "Electronic proposal submission." Accessed January 7, 2021. https://ec.europa.eu/research/participants/docs/h2020-funding-guide/grants/applying-for-funding/submit-proposals/submission-tool_en.htm.

23 ARC, 2020, "ARC Conflict of Interest and Confidentiality Policy Version 2020.1, 4.1.7." Accessed November 27, 2020. <https://www.arc.gov.au/policies-strategies/policy/arc-conflict-interest-and-confidentiality-policy/arc-conflict-interest-and-confidentiality-policy>.

24 ARC, "Research Management System (RMS) ." Accessed January 7, 2021. information.arc.gov.au/grants/rms-information.

25 DFG, 2020, "DFG Form 54.012, Project Description – Project Proposals." Accessed November 27, 2020. https://www.dfg.de/formulare/54_012/54_012_en.pdf.

26 The Biotechnology and Biological Sciences Research Council, the Medical Research Council and Wellcome Trust, 2015. "BBSRC, MRC and Wellcome Trust position statement on dual use research of concern and research misuse." Accessed January 7, 2021. <https://wellcome.org/sites/default/files/wtp059491.pdf>.

27 European Research Council, 2019, "Proposal template for ERC Consolidator Grants 2020." Accessed January 7, 2021. https://ec.europa.eu/research/participants/data/ref/h2020/call_ptef/pt/2018-2020/h2020-call-pt-erc-cog-2020_en.pdf. p.12.

28 同上。

29 ARC, "Funding Agreement for funding commencing in 2019." Accessed January 7, 2021. <https://www.arc.gov.au/grants/grant-application/fundinggrant-agreements/discovery-program-fundinggrant-agreements>.

30 ARC, "Eligibility matters." Accessed January 7, 2021. <https://www.arc.gov.au/grants/grant-application/eligibility-matters>.

31 ARC, 2020, "ARC Conflict of Interest and Confidentiality Policy Version 2020.1, 4.1.7." Accessed November 27, 2020. <https://www.arc.gov.au/policies-strategies/policy/arc-conflict-interest-and-confidentiality-policy/arc-conflict-interest-and-confidentiality-policy>.

参考資料7 申請・報告フォーマット

1. 申請・報告フォーマット(FA)

NSF Biographical Sketch

NSF, 2020. “NSF-Approved Formats for the Biographical Sketch.” Accessed January 18, 2021.

<https://www.nsf.gov/bfa/dias/policy/biosketch.jsp>.

Revised 05/01/2020 NSF BIOGRAPHICAL SKETCH OMB-3145-0058

NAME: _____

POSITION TITLE & INSTITUTION: _____

A. PROFESSIONAL PREPARATION
(see PAPPG Chapter II.C.2.f.(i)(a))

INSTITUTION	LOCATION	MAJOR/AREA OF STUDY	DEGREE (if applicable)	YEAR (YYYY)

B. APPOINTMENTS
(see PAPPG Chapter II.C.2.f.(i)(b))

From - To	Position Title, Organization and Location

BS-1 of 2

C. PRODUCTS
(see PAPPG Chapter II.C.2.f.(i)(c))

Products Most Closely Related to the Proposed Project

Other Significant Products, Whether or Not Related to the Proposed Project

D. SYNERGISTIC ACTIVITIES
(see PAPPG Chapter II.C.2.f.(i)(d))

BS-2 of 2

NSF Current and Pending Support

NSF, 2020. "NSF-Approved Formats for Current and Pending Support." Accessed January 18, 2021. <https://www.nsf.gov/bfa/dias/policy/cps.jsp>.

Revised 05/01/2020 NSF CURRENT AND PENDING SUPPORT OMB-3145-0058

*PI/co-PI/Senior Personnel Name:

*Required fields

Note: NSF has provided 15 project/proposal and 10 in-kind contribution entries for users to populate. Please leave any unused entries blank.

Project/Proposal Section:

Current and Pending Support includes all resources made available to an individual in support of and/or related to all of his/her research efforts, regardless of whether or not they have monetary value.^[1] Information must be provided about all current and pending support, including this project, for ongoing projects, and for any proposals currently under consideration from whatever source^[2], irrespective of whether such support is provided through the proposing organization or is provided directly to the individual. Concurrent submission of a proposal to other organizations will not prejudice its review by NSF, if disclosed.^[3]

Please enter your support entries so they are grouped together based on the "Status of Support" and are in the order of Current, Pending, Submission Planned, and Transfer of Support from top to bottom

[1] If the time commitment or dollar value is not readily ascertainable, reasonable estimates should be provided.

[2] For example, Federal, State, local, foreign, public or private foundations, non-profits, industrial or other commercial organizations or internal funds allocated toward specific projects.

[3] The Biological Sciences Directorate exception to this policy is delineated in PAPP Chapter II.D.2.

Projects/Proposals

1.*Project/Proposal Title :

*Status of Support : ☐ Current ☐ Pending ☐ Submission Planned ☐ Transfer of Support

Proposal/Award Number (if available):

*Source of Support:

*Primary Place of Performance :

Project/Proposal Start Date (MM/YYYY) (if available) :

Project/Proposal End Date (MM/YYYY) (if available) :

*Total Award Amount (including Indirect Costs): \$

*Person-Month(s) (or Partial Person-Months) Per Year Committed to the Project

*Year (YYYY)	*Person Months (##.##)	Year (YYYY)	Person Months (##.##)
1.		4.	
2.		5.	
3.			

NIH Biographical Sketch

National Institutes of Health (NIH), 2020. "Biosketch Format Pages, Instructions and Samples."

Accessed January 18, 2021. <https://grants.nih.gov/grants/forms/biosketch.htm>.

OMB No. 0925-0001 and 0925-0002 (Rev. 03/2020 Approved Through 02/28/2023)

BIOGRAPHICAL SKETCH

Provide the following information for the Senior/key personnel and other significant contributors.
Follow this format for each person. DO NOT EXCEED FIVE PAGES.

NAME:

eRA COMMONS USER NAME (credential, e.g., agency login):

POSITION TITLE:

EDUCATION/TRAINING (Begin with baccalaureate or other initial professional education, such as nursing, include postdoctoral training and residency training if applicable. Add/delete rows as necessary.)

INSTITUTION AND LOCATION	DEGREE (if applicable)	Completion Date MM/YYYY	FIELD OF STUDY

A. Personal Statement

B. Positions and Honors

C. Contributions to Science

D. Additional Information: Research Support and/or Scholastic Performance

NIH Other Support

National Institutes of Health (NIH), 2020. "Other Support." Accessed January 18, 2021.

<https://grants.nih.gov/grants/forms/othersupport.htm>.

OMB No. 0925-0001 (Rev. 03/2020 Approved Through 02/28/2023)

•For New and Renewal Applications – DO NOT SUBMIT UNLESS REQUESTED

PHS 398 OTHER SUPPORT

Provide active and pending support for all senior/key personnel. Other Support includes all financial resources, whether federal, non-federal, commercial or institutional, available in direct support of an individual's research endeavors, including but not limited to research grants, cooperative agreements, contracts, and/or institutional awards. Training awards, prizes, or gifts do not need to be included.

There is no "form page" for reporting Other Support. Information on Other Support should be provided in the format shown below.

For information pertaining to the use of and policy for other support, see [NIH Grants Policy Statement, Section 2.5.1: Just-in-Time Procedures](#). Neither the application under consideration nor the current PHS award for this project should be listed as Other Support.

Effort devoted to projects must be measured using "person months." NIH and other PHS agencies use the concept of "person months" as a metric for determining percent of effort. For more information about calculating person months, see NIH's [Frequently Asked Questions on Person Months](#).

Format

NAME OF INDIVIDUAL		
ACTIVE/PENDING		
Project Number (Contact Principal Investigator)	Dates of Approved/Proposed Project	Person Months
Source	Annual Direct Costs	(Cal/Academic/Summer)
Title of Project (or Subproject)		
The major goals of this project are...		
OVERLAP (summarized for each individual)		

Instructions for Selected Items

Project Number: If applicable, include a code or identifier for the project.

Source: Identify the agency, institute, foundation, or other organization that is providing the support. Include institutional, federal, public, and private sources of support.

Major Goals: Provide a brief statement of the overall objectives of the project, subproject, or consortium/contractual arrangement.

Dates of Approved/Proposed Project: Indicate the inclusive dates of the project as approved/proposed. For example, in the case of NIH support, provide the dates of the approved/proposed competitive segment.

Annual Direct Costs: In the case of an active project, provide the current year's direct cost budget. For a pending project, provide the proposed direct cost budget for the initial budget period.

Percent Effort/Person Months: Indicate calendar, academic, and/or summer months associated with each project. For an active project, provide the level of actual effort in person months (even if unsalaried) for the current budget period. Person months should be classified as academic, calendar, and/or summer. For a pending project, indicate the level of effort in person months as proposed for the initial budget period. Use either calendar months OR a combination of academic and summer months. If effort does not change throughout the year, it is OK to use only calendar months. However, you may use both academic and summer months if your institutional business process requires noting each separately even if effort remains constant. If effort varies between academic and summer months, use only academic and summer months, and do not use calendar months. In cases where an individual's appointment is divided into academic and summer segments, indicate the proportion of each devoted to the project.

Overlap: After listing all support, summarize for each individual any potential overlap with the active or pending projects and this application in terms of the science, budget, or an individual's committed effort.

Note for Other Support provided under a consortium/contractual arrangement or that is part of a multi-project award: Indicate the project number, PD/PI, and source for the overall project, and provide all other information for the subproject only.

Special Instructions for Joint University and Department of Veterans Affairs (VA) Appointments

Individuals with joint university and VA appointments may request the university's share of their salary in proportion to the effort devoted to the research project. The individual's salary with the university determines the base for computing that request. Signature by the Institutional Official on the application certifies that: (1) the individual is applying as part of a joint appointment specified by a formal Memorandum of Understanding between the university and the VA; and (2) there is no possibility of dual compensation for the same work, or of an actual or apparent conflict of interest regarding such work. Additional information may be requested by the awarding component(s).

NIH Research Performance Progress Report (RPPR)

National Institutes of Health (NIH), 2019. "Research Performance Progress Report (RPPR)." Accessed January 18, 2021. <https://grants.nih.gov/grants/rppr/index.htm>.

National Institutes of Health (NIH), "RPPR Screen Shots." Accessed January 18, 2021.

https://grants.nih.gov/grants/rppr/rppr_screen_shots.pdf.

D.2 Personnel Updates

FORM: D. Participants
Questions: D.2.a - D.2.e

D.2.a Level of Effort

Will there be, in the next budget period, either (1) a reduction of 25% or more in the level of effort required by the agency for the PD/PI(s) or other senior/key personnel designated in Award, or (2) a reduction in the level of effort below the minimum amount of effort required by the Notice of Award?

☐ Yes ☒ No

Reductions are cumulative, i.e., the 25% threshold may be reached by two or more successive reductions that total 25% or more. Once agency approval has been given for a significant change in the level of effort, then all subsequent reductions are measured against the approved adjusted level. Selecting "yes" constitutes a prior approval request to the agency and the issuance of a subsequent year of funding constitutes agency approval of the request.

If yes, provide an explanation below (Limit is 700 characters or approximately 1/4 of a page.)

Total remaining allowed limit is 700 characters.

D.2.b New Senior/Key Personnel

Are there, or will there be, new senior/key personnel? ☒ Yes ☐ No

Senior/key personnel are those identified by the grantee institution as individuals who contribute in a substantive measurable way to the scientific development or execution of the project, whether or not salaries are requested. Typically these individuals have doctoral or other professional degrees, although individuals at the masters or baccalaureate level may be considered senior/key personnel if their involvement meets this definition. Consultants may be considered senior/key personnel if they meet this definition. "Zero percent" effort or "as needed" is not an acceptable level of involvement for senior/key personnel.

If yes, upload biosketches and other support for all new senior/key personnel ?

D.2.c Changes in Other Support Help ?

Has there been a change in the active other support of senior/key personnel since the last reporting period? ☐ Yes ☒ No

If yes, upload active other support for senior/key personnel whose support has changed and indicate what the change has been

D.2.d New Other Significant Contributors

Are there, or will there be, new other significant contributors? ☐ Yes ☒ No

Other significant contributors are individuals who have committed to contribute to the scientific development or execution of the project, but are not committing any specified measurable effort (i.e., person months) to the project.

If yes, upload biosketches for all new other significant contributors.

D.2.e Multi-PI (MPI) Leadership Plan ?

Will there be a change in the MPI Leadership Plan for the next budget period? ☒ N/A ☐ Yes ☐ No

Change in status of PD/PI requires prior approval of the agency (e.g., NIH Grants Policy Statement, 8.1.2.6).

If yes, upload a revised MPI Leadership Plan that includes a description of the change(s)

[A Cover Page](#) | [B Accomplishments](#) | [C Products](#) | [D Participants](#) | [E Impact](#) | [F Changes](#) | [G Special Reporting Req](#) | [H Budget](#) | [I Outcomes](#)

※Other Supportの更新情報の登録